

令和3年度 連続・環境勉強会

福島再生・
未来志向
プロジェクト
「福島」×「脱炭素・資源循環・自然共生」
福島復興の新たなステージに向けて

- 令和2年10月に政府は、「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言し、福島県も令和3年2月に、「福島県2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。2050年の脱炭素社会の実現は、産業構造や経済社会の発展、環境と経済の好循環が期待される一方、多くの企業や自治体、国民一人一人の積極的な取組と参加の加速化が必要不可欠であります。
- 今年度の連続・環境勉強会は、福島県の脱炭素化に向けた気運を高めることを目的に、脱炭素社会に向けた最新の施策や動向、県内の取組などを2回にわたって紹介します。

参加費
無料

11月18日 木

14:00 ~ 15:30 (13:30 開場)

受付
締切り

定員

11月16日 火 まで

- 現地参加 定員30名(先着順)
- ZOOM参加 定員200名

*ZOOM参加の場合は意見交換時にご質問が可能です(時間の都合により、頂いた内容にお答えできない場合がございます)

会場
福島市市民活動サポートセンター
多目的ホール 福島市大町4-15 チェンバおおまち3階

できる限り公共交通機関をご利用ください。
お車で越しの際は福島県庁外来駐車場をご利用ください。



第1回

カーボンニュートラルの最新動向と 福島県の取組について

登壇者(予定)
環境省大臣官房環境計画課 課長補佐 三田 裕信
福島県生活環境部環境共生課 課長 大橋 雅人氏
福島県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長 鈴木 和隆氏

ファシリテーター
渡邊 明氏
(福島大学 名誉教授)

- 環境省からは、地方脱炭素実現会議で決定した「脱炭素ロードマップ」の概要と脱炭素に向かう先行的な取組を実行するための施策「脱炭素先行地域づくり」などについて、国の支援策を交えながらご紹介いたします。
- 福島県からは、カーボンニュートラル宣言を踏まえた「福島県地球温暖化対策推進計画」の改定状況や環境政策等についてご紹介いたします。
- 福島県地球温暖化防止活動推進センターからは、温暖化対策に取り組もうとしている企業や自治体、県民の皆さまに対し、実際に行っている支援策を事例などを交えながらご紹介いたします。
- 最後に、地球にやさしい“ふくしま”県民会議代表の渡邊明氏を迎え、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、今から必要なもの、できることは何かをテーマに意見交換を行います。

第2回

Net Zero Energy Building (ZEB) について(仮)

快適な室内環境を維持しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とする建物、「Net Zero Energy Building (ZEB)」について、福島県のモデル事業などを交えながらご紹介する予定です。

【お申込みにあたっての注意事項】

- 健康状態などについて以下に該当する方の現地参加お申込みはご遠慮ください
- 11月18日からさかのぼって2週間以内に新型コロナウイルスに感染された方
 - 11月18日からさかのぼって2週間以内に新型コロナウイルス感染者と接触し、濃厚接触者とされた方
 - 発熱(37.5℃以上)や咳、のどの痛みなどの風邪の症状がある方
 - 息苦しさ、強いだるさ、味覚や嗅覚への違和感などがある方
 - 海外から帰国して2週間以内の方
 - 緊急事態宣言が再発令された都道府県から来訪された方
 - 当日受付での検温とマスク着用、距離を保った着席へのご協力をお願いします。



お申込み・お問合せ

現地参加/ZOOM参加の場合、いずれも事前申込が必要です

右の申込フォーム、またはメールのいずれかの方法で、以下①~⑤までの項目を参加者ごとにお知らせの上、お申込みください。(後日、申込みされた方に確認メールをお送りします)

- ①参加形式(現地・ZOOM) ②氏名 ③所属 ④役職
⑤電話番号 ⑥E-mail

E-mail: saisei-plaza@env-josen.jp

お問合せ 環境再生プラザ 〒960-8031 福島県福島市栄町1-31 TEL: 024-529-5668



環境省 Youtube チャンネル
「福島、その先の環境へ。」
でも当日配信を予定しています。
※Youtubeは視聴のみ

福島、その先の環境へ Youtube 検索